

大信の現状に
ついては
こちらから

大東京信用組合 2023年度上半期 ディスクロージャー誌 〈情報編〉

大信 Report 2023

2023年4月1日から
2023年9月30日まで

大信の現状を知る編



当組合一丸となってお取引先の課題



会長 柳沢 祥二

皆さまには平素より大東京信用組合に格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年も、令和5年9月期の業務内容を取りまとめた「大信Report 2023」を作成いたしました。

本誌では、当組合の経営方針、地域のお客さまへの取り組み、令和5年度上半期の業績などについて紹介しておりますので、ぜひともご高覧賜り、当組合に対するご理解を深めていただければ幸甚に存じます。

上半期の日本経済を振り返りますと、5月には新型コロナウイルス感染症の位置づけが見直され社会経済活動が正常化した影響もあり、全体として緩やかな景気の回復が期待されております。

一方で、中小企業・小規模事業者におかれましては、資源価格の上昇や円安の進行に起因する物価上昇、さらには人手不足やそれに伴う人件費の高騰が深刻な打撃を及ぼしております。

このような状況を踏まえ、当組合は令和5年度事業計画に掲げている、組合員(お客さま)一人ひとりに“真に寄り添った”伴走型支援を最重要課題とし、お客さまが抱える課題の把握と理解に努め、その解決に向けた資金繰り支援や事業者支援に取り組んでまいりました。

しかしながら、いまだ経済や社会情勢が不安定な中、さらなるご支援を囀ることが喫緊の課題であり、従前にも増して、当組合一丸となってお取引先の課題解決に全力で取り組んでまいり所存でございます。

経営理念

組合員
(お客さま)

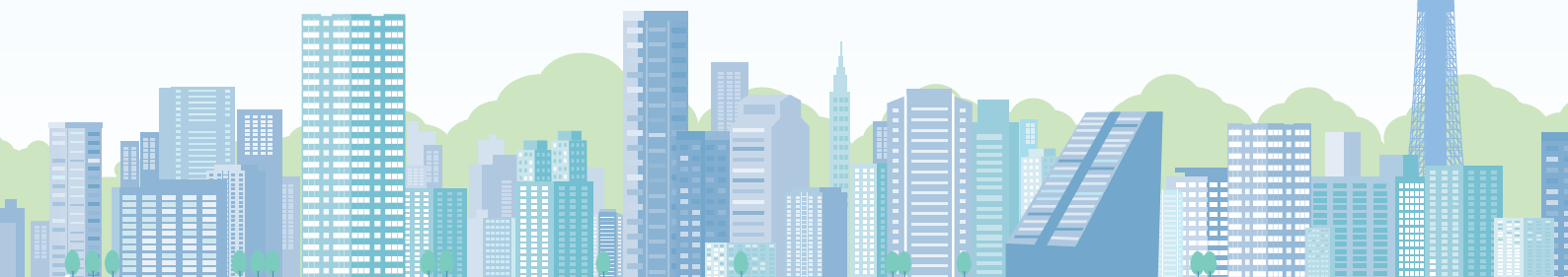
相互扶助の
精神

大信

職員

『大東京信用組合は、
地域に密着し地域社会に奉仕する。』

私たちは、組合員、お取引先の皆さまとの「心・ふれあい(ハート・トゥ・ハート)」の信頼関係を大切にしております。また、中小企業金融の円滑化と地域経済の活性化に取り組み、良質な金融サービスの提供と信用組合ならではの独自性の発揮に努め、ベストパートナー・バンク(身近で頼りになる大信)を目指し、地域社会とともに歩んでまいります。



解決に全力で取り組んでまいります

さて、令和5年9月期の業績につきましては、収益面では一般的に営業利益に近い「業務純益」、「経常利益」、最終の「当期純利益」のいわゆる利益三部門ともに計画を上回る実績を確保することができました。

また、健全性・安全性を示します自己資本比率は10.11%と高い水準を維持し、不良債権比率は2.71%と依然低水準を維持しております。

厳しい状況下で課題はあるものの、皆さまにご支援いただきまして、事業計画は概ね順調に推移しております。

また、地域金融機関として金融支援・事業者支援に留まらず、人口減少や少子高齢化、脱炭素化といった社会問題にも目を向け、デジタル化への積極的な取り組みを通じて、持続可能な地域社会の発展に貢献してまいります。

今後とも、当組合の経営ビジョンである「心・ふれあい」の信頼関係を大切に、地域ならびにお客さまのご繁栄・ご発展に貢献してまいり所存でございますので、一層のご指導・ご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

令和5年11月

大東京信用組合 会長 柳沢 祥二
理事長 内田 通郎



理事長 内田 通郎

組合概要

名称	大東京信用組合 (略称:大信)	自己資本の額	35,878百万円
所在地	東京都港区東新橋2-6-10	自己資本比率	10.11%
創立	1952年(昭和27年) 9月6日	店舗数	41店舗
理事長	内田 通郎	職員数	593名(男性336名、 女性257名)
出資金	14,051百万円	営業地区	東京都一円(離島を除く)
組合員数	95,679名	事業内容	預金・融資・内国為替・ 外国為替(取次)・ 代理業務・国庫金収納・ その他 (令和5年9月末現在)
総資産	695,745百万円		
預金積金残高	655,915百万円		
貸出金残高	332,706百万円		

大信の現状を知る編

CONTENTS



- P 1 トップメッセージ
- P 3 令和5年9月期 業績概況
- P 6 財務諸表
- P 7 都内にひろがる
大信のネットワーク





① 預金・貸出金の状況

■ 預金残高・貸出金残高の推移

預金残高
6,559億円

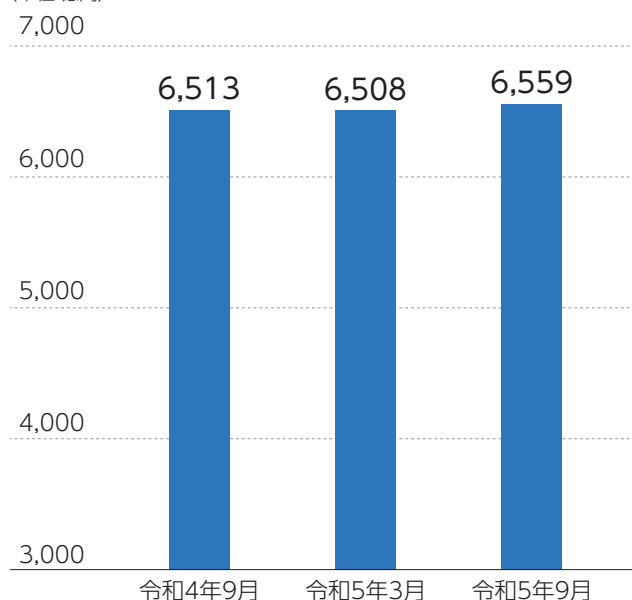
貸出金残高
3,327億円

信用のバロメーターとも言うべき預金残高は、多くのお取引先の皆さまからご信頼をいただき、令和5年3月末に対し50億円増加の6,559億円となりました。

また、貸出金残高は、中小企業・小規模事業者への円滑・迅速な資金供給に取り組みました結果、令和5年3月末とほぼ同水準の3,327億円となりました。今後もお取引先からのニーズに対して、安定的な資金供給に努めてまいります。

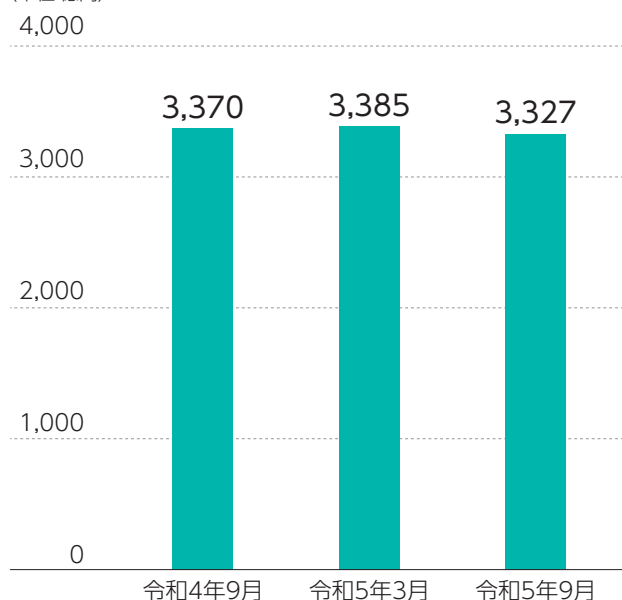
預金残高

(単位:億円)



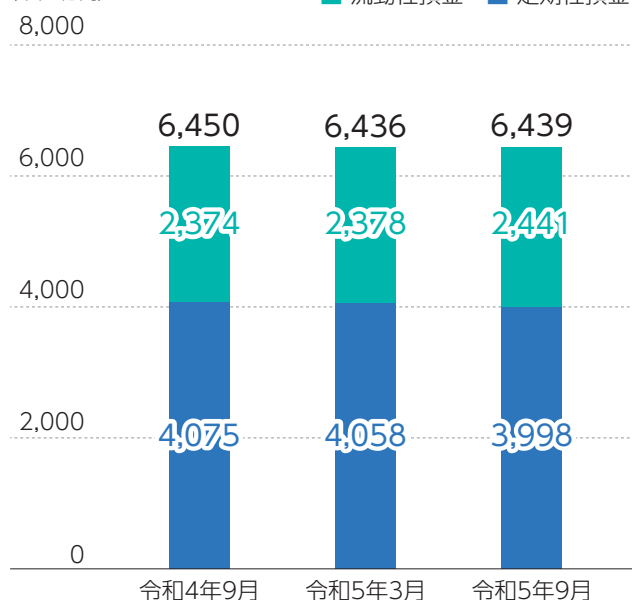
貸出金残高

(単位:億円)



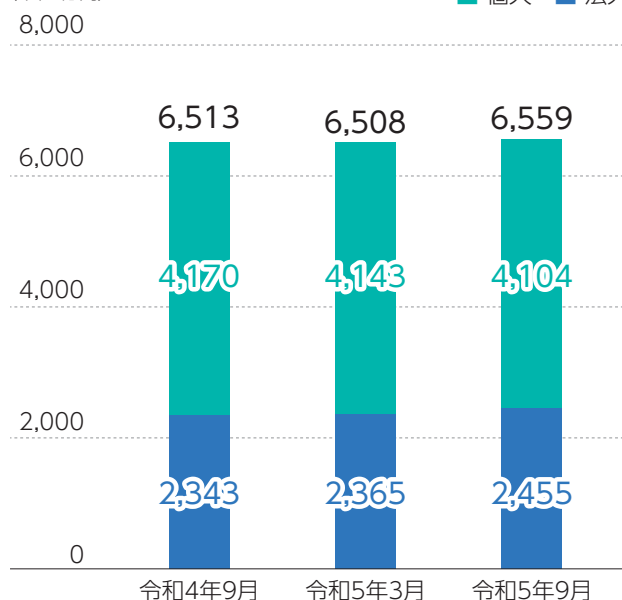
預金種目別平均残高

(単位:億円)



預金者別預金残高

(単位:億円)



② 収益の状況

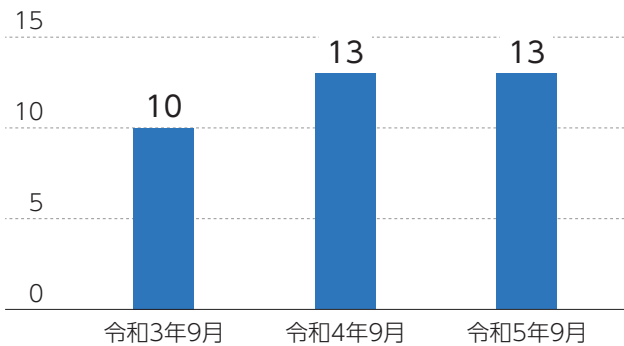
■ 業務純益・コア業務純益・経常利益・当期純利益の推移

業務純益	コア業務純益	経常利益	当期純利益
13億円	12億円	13億円	9億円

厳しい経済環境の中、本業である預貸金業務に特化した事業展開に取り組み、業務純益は13億35百万円、コア業務純益は12億88百万円、経常利益は13億36百万円、当期純利益は9億48百万円となり、利益3部門およびコア業務純益は全て事業計画を上回る水準で推移しております。

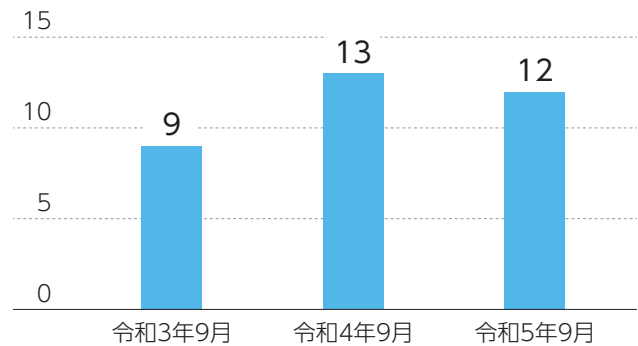
業務純益

(単位:億円)



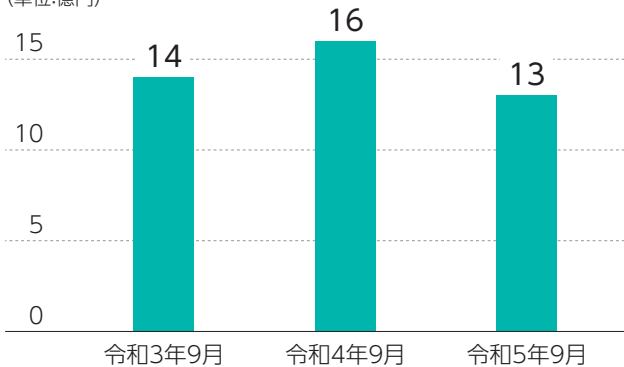
コア業務純益

(単位:億円)



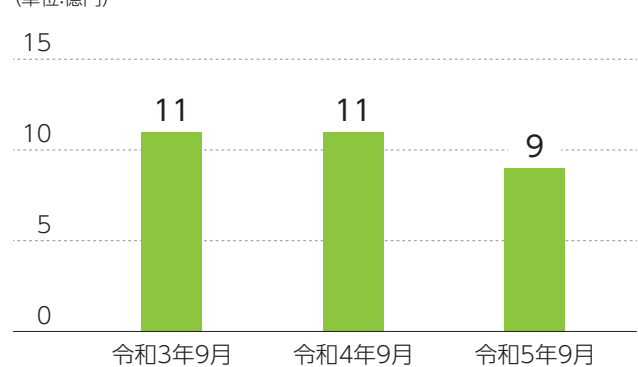
経常利益

(単位:億円)



当期純利益

(単位:億円)



用語解説



○ 業務純益

金融機関の基本的業務に係る利益です。

○ 経常利益

通常の営業活動に係る利益です。経常的な収益力を見る上で重要な利益です。

○ コア業務純益

「業務純益」から金融環境次第で大きく変動する「一般貸倒引当金繰入額」および「国債等債券売却損益」を控除したものであり、より実質的な金融機関本来の業務による利益を表しております。

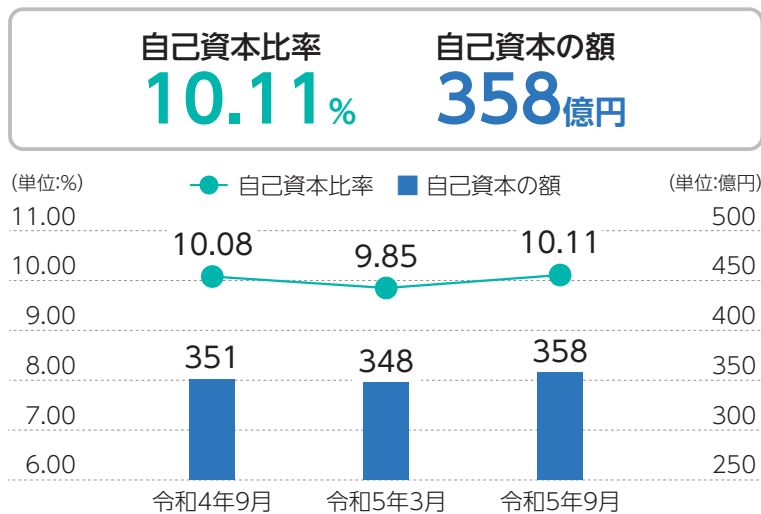
○ 当期純利益

経常利益に特別利益と特別損失を加減し、法人税などを控除した利益で、最終的な利益を表します。

● 令和5年9月期 業績概況

③ 自己資本比率の状況

■ 自己資本比率と自己資本の額の推移



自己資本比率の算出

自己資本比率は、金融機関の健全性を示す重要な経営指標です。信用組合には国内基準が適用され、4%以上であることが求められています。

● 自己資本比率の求め方

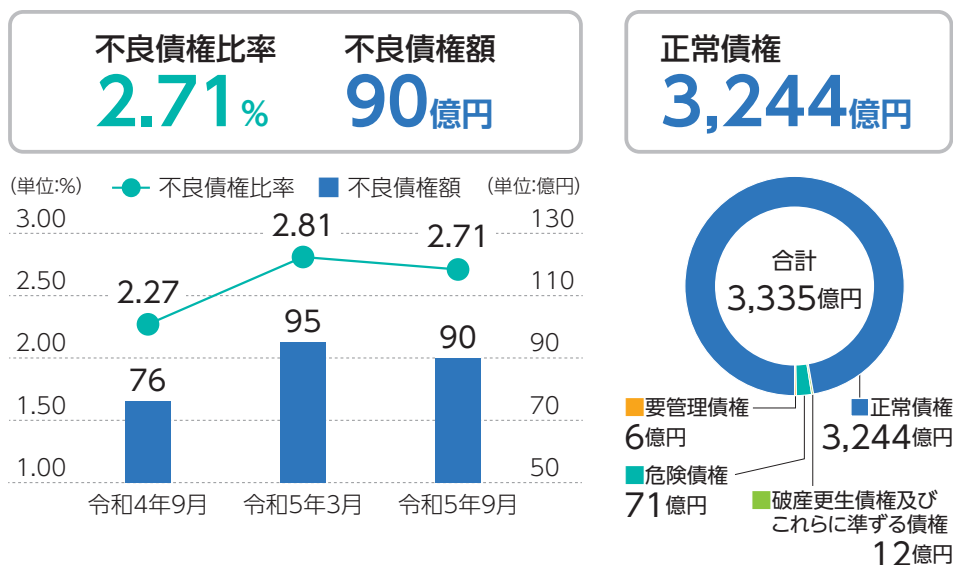
$$\frac{\text{自己資本の額 (358億円)}}{\text{リスク・アセット等 (3,548億円)}} \times 100 = 10.11\%$$

自己資本比率とは、リスク・アセット（保有する資産にその安全度に応じた掛目を乗じた金額）などに対して、出資金などの自己資本がどれくらいあるかを示す指標で、金融機関の健全性を表す代表的な指標です。

当組合の自己資本比率は、令和5年3月末に対して0.26ポイント上昇し10.11%となり、国内基準を大きく上回っております。

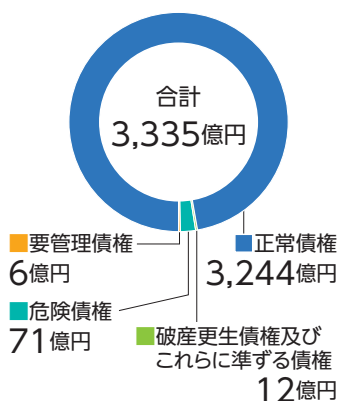
④ 不良債権の状況

■ 不良債権比率と不良債権額の推移



お取引先に対する円滑な資金供給と経営改善・再生支援、オフバランス化等に取り組み、不良債権額は令和5年3月末に対して約5億円減少し90億円となりました。

その結果、不良債権比率は2.71%となり、令和5年3月末に対し0.10ポイント改善しました。



用語解説



● 破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の中立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。自己査定区分における破綻先・実質破綻先が該当します。

● 危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。自己査定区分における破綻懸念先が該当します。

● 要管理債権

「三月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権です。自己査定における要注意先の一部が該当します。

● 正常債権

債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権です。自己査定区分における要注意先の一部と正常先が該当します。



貸借対照表

(単位：百万円)

資産の部				負債及び純資産の部			
科目	令和5年9月	令和4年9月	令和5年3月	科目	令和5年9月	令和4年9月	令和5年3月
現金	8,068	8,114	7,244	預金積金	655,915	651,394	650,828
預け金	186,215	188,946	183,927	その他負債	1,647	1,618	2,652
有価証券	149,637	138,917	142,258	賞与引当金	234	226	219
貸出金	332,706	337,089	338,589	退職給付引当金	229	270	243
その他資産	7,476	4,812	7,338	役員退職慰労引当金	292	257	275
有形固定資産	10,495	10,826	10,593	睡眠預金払戻損失引当金	—	1	—
無形固定資産	1,651	1,512	1,659	偶発損失引当金	180	200	176
繰延税金資産	443	473	423	再評価に係る繰延税金負債	128	121	128
債務保証見返	70	85	76	債務保証	70	85	76
貸倒引当金	△ 1,018	△ 633	△ 1,023	負債の部合計	658,697	654,175	654,599
(うち個別貸倒引当金)	(△ 777)	(△ 375)	(△ 736)	出資金	14,051	14,377	13,935
				普通出資金	12,501	12,827	12,385
				その他の出資金	1,550	1,550	1,550
				資本剰余金	1,050	1,050	1,050
				利益剰余金	21,705	20,494	21,135
				組合員勘定合計	36,807	35,921	36,121
				評価・換算差額等合計	240	49	366
				純資産の部合計	37,048	35,970	36,488
資産の部合計	695,745	690,146	691,087	負債及び純資産の部合計	695,745	690,146	691,087

損益計算書

(単位：百万円)

科目	令和5年9月	令和4年9月	令和5年3月	科目	令和5年9月	令和4年9月	令和5年3月
経常収益	5,178	5,259	10,222	特別利益	—	2	255
資金運用収益	4,682	4,698	9,297	特別損失	0	1	1
貸出金利息	3,422	3,513	7,040	税引前当期純利益	1,336	1,618	2,582
預け金利息	115	116	232	法人税、住民税及び事業税	359	353	718
有価証券利息配当金	969	934	1,891	法人税等調整額	28	82	23
その他の受入利息	175	132	132	法人税等合計	387	435	741
役員取引等収益	211	196	399	当期純利益	948	1,182	1,840
その他業務収益	9	22	38	繰越金(当期首残高)	658	661	661
国債等債券売却益	0	14	17	土地再評価差額金取崩額	—	—	△ 16
その他の業務収益	9	8	21	当期末処分剰余金	1,606	1,844	2,486
その他経常収益	274	342	486				
経常費用	3,842	3,642	7,894				
資金調達費用	119	123	245				
預金積金利息	118	122	243				
その他の支払利息	0	0	1				
役員取引等費用	123	136	266				
その他業務費用	3	1	139				
経費	3,364	3,312	6,608				
その他経常費用	230	67	634				
経常利益	1,336	1,617	2,327				

(注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

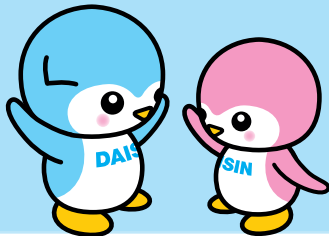
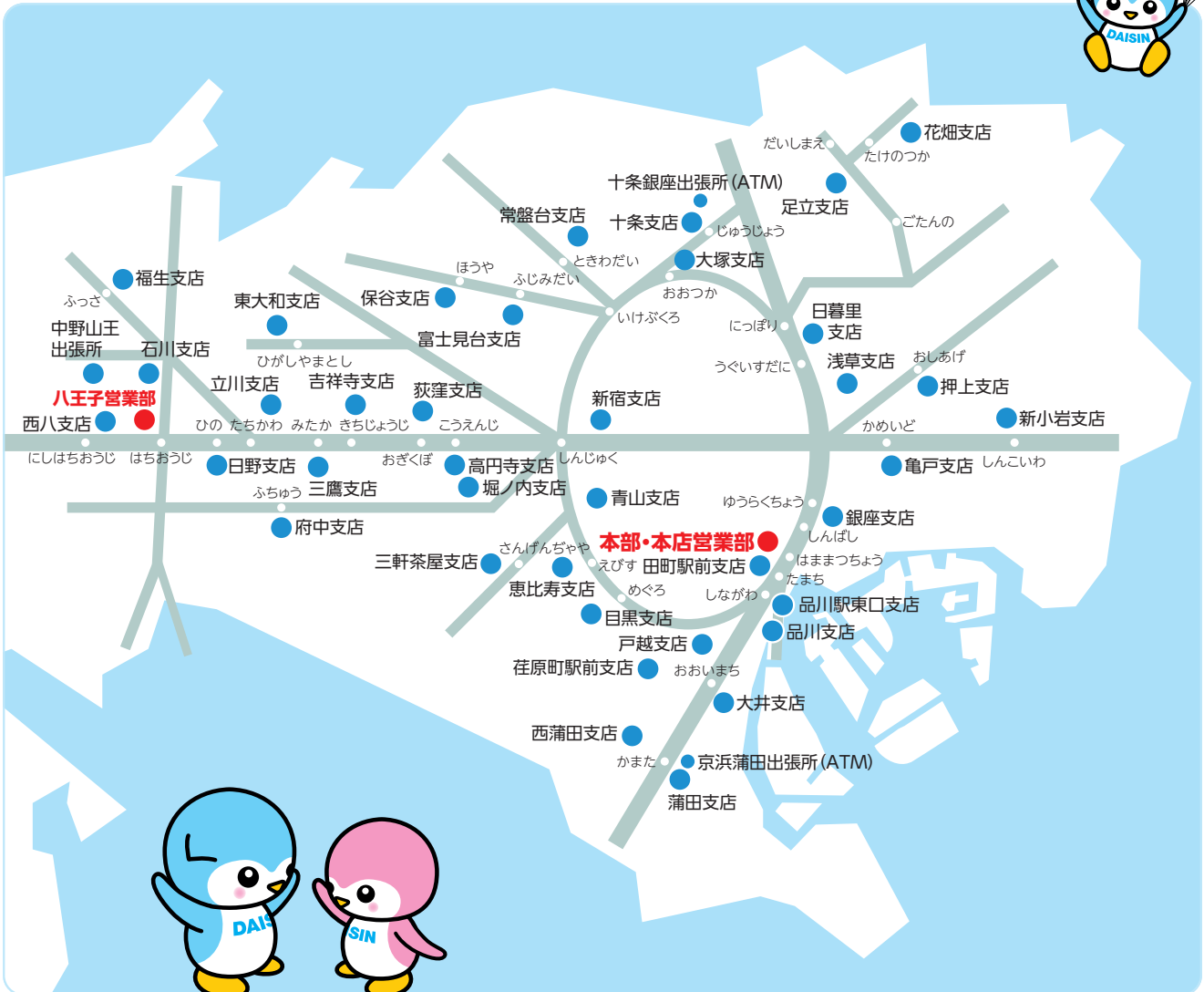
2. 本資料に掲載されている9月末の計数につきましては、仮決算のため監査法人の法定監査を受けたものではありません。

都内にひろがる大信のネットワーク

本部 〒105-8610 東京都港区東新橋2-6-10 TEL 03(3436)0111(代)

有人店舗・出張所 (令和5年9月末日現在)

店舗名	ATM								台数	住所	電話番号 (代表番号)
	平日 ◎印 8:00~21:00 △印 8:00~20:00	土曜 8:45~17:00	日曜 8:45~17:00	祝日 8:45~17:00	年末 (12/31) 8:45~17:00	年始 (1/1~3) 8:45~17:00	現金振込 (平日のみ) 8:45~15:00				
本店営業部	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒105-8610 港区東新橋2-6-10	03(3436)0121	
品川駅東口支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒108-0075 港区港南2-3-1	03(3474)8326	
十条支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒114-0034 北区上十条2-31-1	03(3907)5111	
目黒支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒153-0064 目黒区下目黒6-18-25	03(3711)5656	
高円寺支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒166-0003 杉並区高円寺南4-45-4	03(3318)1111	
亀戸支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒136-0071 江東区亀戸1-27-9	03(3685)3351	
蒲田支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒144-0052 大田区蒲田4-22-17	03(3732)3221	
日暮里支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒116-0014 荒川区東日暮里5-11-5	03(3802)8181	
新宿支店	△	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒160-0022 新宿区新宿5-1-1	03(3356)2151	
三軒茶屋支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒154-0024 世田谷区三軒茶屋2-14-10	03(3424)3181	
新小岩支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒124-0023 葛飾区東新小岩5-2-6	03(3691)9536	
大塚支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	1	〒170-0004 豊島区北大塚1-34-12	03(3918)6411	
銀座支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒104-0061 中央区銀座2-12-9	03(3542)8051	
吉祥寺支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒180-0004 武蔵野市吉祥寺本町4-10-10	0422(22)9221	
恵比寿支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒150-0021 渋谷区恵比寿西2-7-8	03(3463)0561	
常盤台支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒174-0063 板橋区前野町2-4-2	03(3969)2535	
戸越支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒142-0041 品川区戸越2-6-1	03(3786)5121	
府中支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒183-0023 府中市宮町1-33-11	042(363)7511	
押上支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒130-0002 墨田区業平4-1-2	03(3625)5001	
田町駅前支店	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒108-0014 港区芝5-16-2	03(3453)3201	
荏原駅前支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒142-0053 品川区中延5-1-1	03(3786)8161	
福生支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒197-0011 福生市福生1004	042(553)0611	
品川支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒140-0004 品川区南品川2-17-6	03(3474)1333	
西蒲田支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒146-0094 大田区東矢口3-20-5	03(3738)1106	
大井支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒140-0011 品川区東大井6-9-6	03(5493)1911	
八王子営業部	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒192-0081 八王子市横山町24-1	042(642)0201	
中野山王出張所	◎	◎	◎	×	◎	×	◎	2	〒192-0042 八王子市中野山王3-5-9	042(626)4111	
日野支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒191-0011 日野市日野本町2-18-11	042(582)2121	
西八支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒193-0835 八王子市千人町2-3-18	042(661)6221	
石川支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒192-0032 八王子市石川町522-4	042(646)3011	
青山支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒107-0061 港区北青山2-12-32	03(3401)0145	
保谷支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒178-0064 練馬区南大泉4-55-5	03(3924)3311	
立川支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒190-0011 立川市高松町2-11-24	042(524)6681	
堀ノ内支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒166-0013 杉並区堀ノ内3-3-15	03(3311)1141	
三鷹支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	1	〒181-0013 三鷹市下連雀3-35-1	0422(48)2311	
東大和支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒207-0014 東大和市南街3-55-8	042(567)2011	
荻窪支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒167-0043 杉並区上荻1-19-9	03(3391)1931	
富士見台支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	1	〒177-0034 練馬区富士見台2-18-5	03(3999)7163	
浅草支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒111-0034 台東区雷門2-17-14	03(3842)2011	
花畑支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒121-0061 足立区花畑4-37-16	03(3859)2111	
足立支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒123-0845 足立区西新井本町4-8-16	03(3898)2111	



窓口営業時間の変更について

令和5年10月2日より窓口営業時間を9時～15時とさせていただきます。

無人出張所

店舗名	ATM								住所	
	平日	土曜	日曜	祝日	年末	年始	現金振込	台数		
	◎印 8:00～21:00 ◇印 8:00～18:00	8:45～17:00	8:45～17:00	8:45～17:00	(12/31) 8:45～17:00	(1/1～3) 8:45～17:00	(平日のみ) 8:45～15:00			
京浜蒲田出張所	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	1	〒144-0052	大田区蒲田4-5-7
十条銀座出張所	◎	◎	×	×	◎	×	×	1	〒114-0031	北区十条仲原1-5-9

ATM設置状況 (令和5年9月末日現在)

区分	ATM
店舗内	70台
店舗外	2台
計	72台



地元に着した地域貢献活動

地域行事への参加を通じて地域の活性化をお手伝い

祭礼などの地域行事への参加や、店舗設備の提供を通して、地域の活性化をお手伝いしました。

地域行事への参加

青山支店



第27回「郡上おどり in 青山」に参加

日暮里支店



「元三島神社祭礼」に参加

品川支店



荏原神社「天王祭」に参加

亀戸支店



「五渡亭まつり」に参加

本店営業部



「イタリア街フェスタ」に参加

富士見台支店



富士見台ほんちよう通り商店会主催の夏祭りに参加

日暮里支店



「東日暮里5丁目町会盆踊り大会」に参加

銀座支店



銀座「ハワイアンパーティー」に参加

本店営業部



「芝大神宮例大祭」に参加

日野支店



「八坂神社例大祭」に参加

交通安全活動への参加

亀戸支店



西大島駅周辺での交通安全活動

社会貢献活動

大信は地域社会の一員として、活力ある地域社会の実現を目指し、社会貢献活動に積極的に取り組んでいます。

一般財団法人あすなろ会

一般財団法人あすなろ会に対して61年間、物心両面にわたり支援

(一財)あすなろ会の活動は、英会話教室・茶道教室などの教養教室の他、新年のつどい、あすなろ祭等のイベント、さらに中小企業経営者を対象とした中小企業経営環境研究会、大信と共催の合同時局講演会等多岐にわたりおこなわれています。大信では、このような(一財)あすなろ会の活動に対して基金・寄付金などを拠出、同会事務所の提供、職員のパシオなどの支援を継続しております。

これらの活動基盤は大信と大信全店舗のお取引先1,000先を超える賛助会員のご協力によって支えられています。



令和5年5月28日
第43回「山中湖ロードレース大会」参加の皆さん



令和5年9月2日
創立61周年「あすなろ祭」アトラクション

▶ 詳細は(一財)あすなろ会ホームページをご覧ください。<https://www.asunarokai.org/>

店舗スペースの提供

立川支店の店内ロビーにて高松町商店街主催「関東大震災から100年」写真展を開催しました。展示にあたり、立川支店お取引先の「アライ写真館」様にご協力いただきました。

ご来店されるお客さまからも好評で、防災への意識向上に役立つとのお声をいただきました。

「関東大震災から100年」写真展開催

立川支店



十条支店



看護学校のフィールドワーク学習に協力

帝京高等看護学校のフィールドワーク学習のため学生8名が十条支店に訪れ、「高齢社会における取り組み、地域との連携」について十条支店職員、学生が意見交換会をおこないました。

学生からの質問に答える中で、改めて高齢者や障害者に対する対応や詐欺被害対策等を再認識することができました。



記念式典・祝賀会を開催

令和5年6月21日(水)、総代会終了後、第一ホテル東京4階の「プリマヴェーラ」で創立70周年記念式典を開催し、財務省関東財務局東京財務事務所須田所長、東京信用保証協会山本理事長、全国信用組合中央協会・全国信用協同組合連合会内藤理事長、東京都中小企業団体中央会津会長をはじめ、関係団体の皆さま、都内各信組理事長を来賓にお招きして、総代・マスコミ関係者総勢約140名が出席されました。

式典終了後は、5階の「ラ・ローズ」に会場を移して、評議員の方々にもご参加いただいて祝賀会がおこなわれ、終始和やかな雰囲気の中、祝賀の宴が進みました。



ご祝辞をいただいた来賓の皆さま



財務省関東財務局東京財務事務所
所長須田渉様



東京信用保証協会
理事長山本隆様



全国信用組合中央協会
全国信用協同組合連合会
理事長内藤純一様



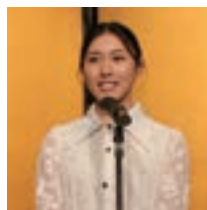
東京都中小企業団体中央会
会長津健様



祝賀会で乾杯のご発声をされる
総代の新倉幸雄様



祝賀会で中締めをされる
総代の大貫賢充様



司会を務めた女優の
佐藤奈織美さん



祝賀会会場

記念誌の発行

大信の70年間にわたる歴史の記録を残すとともに、大信のさらなる成長・発展のための基礎資料として活用することを目的として、「創立70周年記念誌」の編纂を実施し、令和5年5月に発行いたしました。

当記念誌については、「記念誌としての特性を残しつつも新しい要素を盛り込み、仕事に対する熱意や大信の未来につながるものを制作しよう」という趣旨により編纂を実施いたしました。



表紙



創業者森下長平ストーリー



未来編扉絵

創立70周年記念事業について

大信は令和4年9月6日に創立70周年を迎えました。これを記念して実施した事業についてご紹介させていただきます。

記念ロゴマークおよび ワッペン・ポスターの作製

創立70周年記念事業における取り組みを組合全体で盛り上げるため、全役職員を対象にスローガンを募集しました。応募総数490作品の中から厳正なる選考の結果、浅野香織さん(立川支店)の“いつもそばに寄り添い人と人の心をつなげ夢のある未来を応援します”という意味を込めた「つながる心 ひろがる未来」が最優秀賞作品に選ばれ、このスローガンをイメージして記念ロゴマークも作製しました。

また、スローガンとロゴマークを入れたポスターや職員が業務中に身につけるワッペンを作製し、お客さまへの感謝を伝えるとともに、職員の一体感が生まれました。



(上)職員用ワッペン
(左)掲示用ポスター



記念ロゴマーク

ひろがる未来をテーマに、「7」の青色は誠実な気持ちと信頼感を強調するための想いを込め、「0」の虹色は、はてしなく続く未来への道を表現し、70周年より先の未来への感謝を込めたメッセージとなっています。

～「笑顔と夢」応援定期預金(寄付型)～ “未来”の取り扱い



令和元年10月に制定した「大信SDGs宣言」の取り組みを具現化、実践するため、官民連携プロジェクトの一つとして創設された「子供の未来応援基金」に協力をおこなうこととし、～「笑顔と夢」応援定期預金(寄付型)～“未来”を令和4年11月1日から12月30日まで募集しました。

たくさんのお客さまにご賛同をいただき、令和5年2月17日(金)に「子供の未来応援基金」へ100万円を寄付いたしました。



ビジネスマッチング

① 大信のお客さま×大信のお客さま

イントラネットにビジネスマッチング掲示板を開設し、「売りたい・買いたい・このような事業者を探している」等のニーズを登録し、全店で情報を共有しています。



事例

- 飲食店で提供するワインの仕入れ先を探しているお客さまの情報を「ビジネスマッチング掲示板」に登録。
- 登録された情報を見た他店の担当者が、すでに「ビジネスマッチング掲示板」にてワインの販売先をさがしていた自店のお客さまをご紹介します。
- 事業者同士の商談を経てマッチングが成立。
- 飲食店で提供するメニューの拡充、販路拡大の支援につながった。

② 大信のお客さま × 他信組のお客さま

組合内だけでなく、一般社団法人東京都信用組合協会が運営するサイト「くみちゃんの縁結び」も活用して、他信組のお客さまとのマッチングも可能にしています。

事例

- 青和信用組合が回路、基板、メカ設計、開発に関する協力企業を探しているお客さまの情報を「くみちゃんの縁結び」に登録。
- 登録された情報を見た当組合担当者が、すでに「くみちゃんの縁結び」に掲載中で、ロボット、モビリティ等の開発・製造業を営むお客さまをご紹介します。
- マッチングが成立。両社は協力関係を結び、共同で製品を開発する予定。



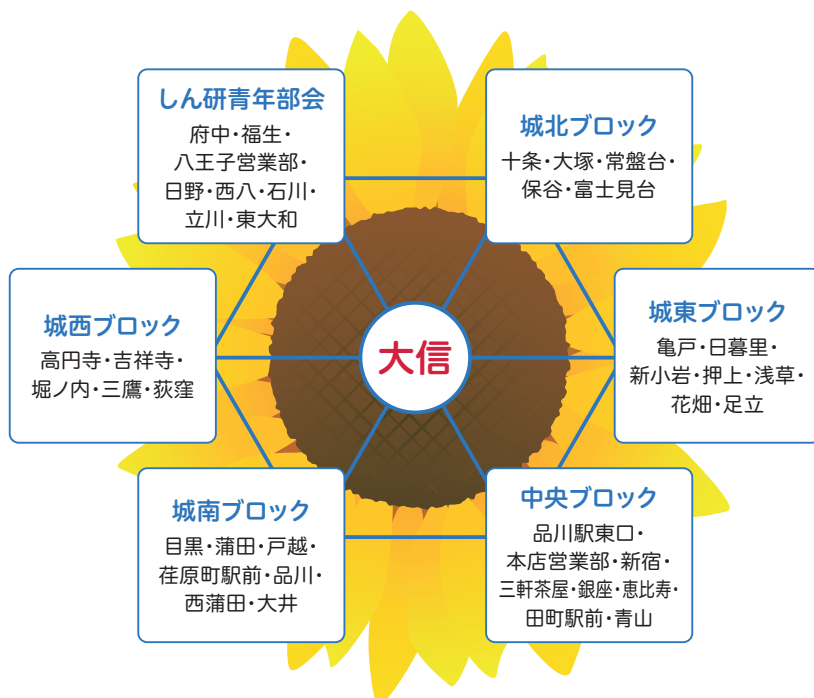
する取り組み

若手経営者をバックアップ(しん研青年部会・大信ひまわりの会)

企業経営に関する会員相互の情報や意見の交換、勉強会などを通じて、各会員事業者の発展と地域社会に貢献することを目的とした「大信ひまわりの会」5ブロック(会員資格満55歳未満の経営者・後継者)と多摩地区の「しん研青年部会」(会員資格満50歳未満の経営者・後継者)の合計6ブロックで若手経営者の会を組織化しています。

各ブロックともに代表幹事・幹事をはじめ会員の皆さまの協力により、研修会・講演会・交流会等を開催し、会員同士の交流・親睦を図っております。

また、他ブロック会員との交流についても、「合同講演会・交流会」や「合同ゴルフコンペ」を開催し、会員同士のマッチング等の機会を提供しています。



しん研青年部会・大信ひまわりの会 合同講演会および交流会を開催

講演会・交流会を通じての各会員事業者の発展、他事業者との交流・親睦および大信との紐帯を一層強化することを目的に、令和5年9月20日(水)、「しん研青年部会・大信ひまわりの会 合同講演会および交流会」を開催しました。

コロナ禍により4年ぶりの開催となりましたが、当日は97名の会員が参加されました。

第一部の講演会では日本電鍍工業株式会社 代表取締役の伊藤麻美氏より「継続し続ける企業である為には・・・」と題し、創業者である父の亡き後、倒産寸前の会社を守り抜くべく突如社長に就任し、現在に至るまでの従業員教育や経営改革について講演をいただきました。

会員の方々は伊藤氏の熱の入った講演にのめり込むように耳を傾け、自身の経営にも重ねている様子で、「90分間の講演があっという間に感じられた」「やる気を奮い立たされた」とのお声もいただきました。

第二部の交流会は、さまざまな業種の会員同士が交流し、また、大信役職員との親睦も図られ、和やかな雰囲気の中で有意義な時間を過ごしていただきました。



合同講演会の様子



合同交流会で挨拶される各ブロック代表幹事



合同交流会の様子

各種セミナーの開催

第39回だいしん経営研究会講演会開催

令和5年6月16日(金)、八王子エルシィに於いて「第39回だいしん経営研究会講演会」が50名参加のもと開催されました。

今回は「エネルギーの今後の見通し」と題して、経済産業省資源エネルギー庁長官官房総務課西田光宏氏に講演をしていただき、化石燃料への過度な依存からの脱却、危機に強いエネルギー需給構造の説明など、会員の皆さまは、熱心に講演を聴かれました。



「経営者保証に関するガイドライン」への取り組み

当組合では、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理等の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しております。

また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めております。

企業のライフステージに応じた取引先企業への取り組み状況

1. 創業・新事業支援 (令和5年度)

● 融資実績	41件	254百万円
保証協会付創業支援融資	39件	246百万円
東京都「女性・若者・シニア向け」創業融資	2件	8百万円
(うち日本政策金融公庫との 協調創業支援融資)	6件	36百万円)

2. 外部機関・外部専門家等への 相談等対応件数 (令和5年度)

東京信用保証協会	38件
東京都中小企業振興公社	14件
東京都「地域金融機関による事業承継促進事業」	7件
東京都よろず支援拠点	2件
地方公共団体・商工会議所等	23件
士業(会計士・税理士等)	2件
● 合計	86件

3. 経営改善支援等を目的とした融資商品取組実績累計 (平成15年4月～令和5年9月)

● 商品名:「リニューアル」・「キャピタルプラス」・「二世代」・「オーナー」等	413件	69,619百万円
---	------	-----------

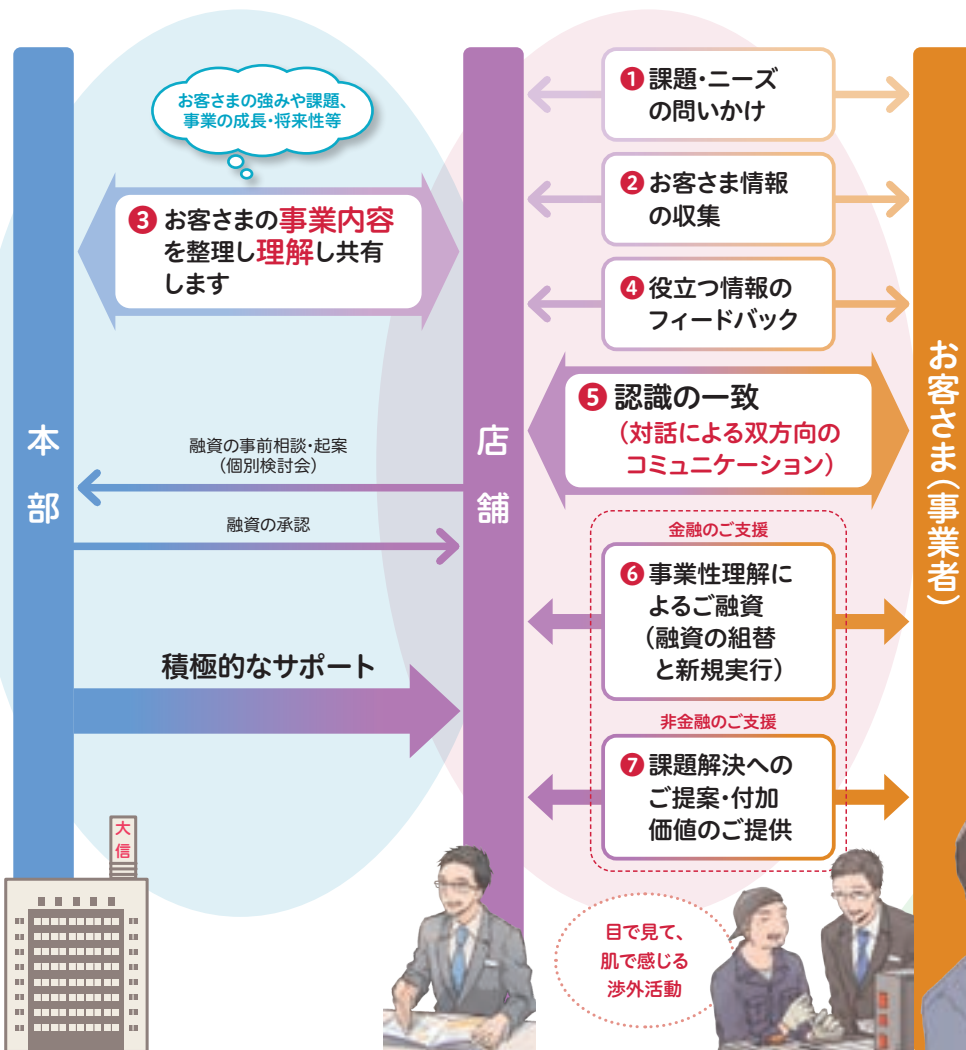
対話を通じた事業性理解への 取り組みについて

大信は、お客さま一人ひとりの事業に寄り添い、対話による双方向のコミュニケーションを通じて、お客さまが直面するさまざまな経営課題についての解決策をお客さまとともに考え、店舗および本部が一体となってご支援させていただきます。

そのために、渉外担当者をはじめ職員一人ひとりが、日々の業務活動を通じてお客さまの事業をよく理解し、お客さまのライフステージに応じて事業に役立つ情報をタイムリーにご提供するほか、将来に亘り安定的な成長・繁栄につながる“新たな価値”をお客さまとともに創造してまいります。

事業性理解に向けた7つのプロセス ～Seven processes～

大信はお客さまの**事業を理解**し、最適なお提案に向けて
骨身をおしまず行動いたします



大信は、地域の発展とお客さまとの共通価値の創造・共存共栄を果たすべく、金融仲介機能を十分に発揮し、皆さまのベストパートナー・バンクを目指して歩んでまいります。

地域経済活性化の取り組み



大信のSDGsへの取り組み

大信は、金融サービスの提供にとどまらず、地域社会の課題解決と成長を通じて、持続可能な社会の実現を目指し、さまざまな取り組みを実践しています。

環境に配慮した、大信のディスクロージャー誌

大信は、令和元年10月1日「SDGs宣言」を公表し、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでおりますが、それらの取り組みをご報告するディスクロージャー誌も、発行に当たり環境に配慮しております。

● 水なし印刷の採用

水なし印刷は、有機溶剤を含む湿し水を全く使用せずに印刷することが可能であり、従来の印刷工程では不可欠だった湿し水が不要であるため、VOC(揮発性有機化合物)の大幅な削減が可能になります。

● カーボン・オフセットを実施

カーボン・オフセットとは、私たち自身が、経済活動や生活から排出されたCO₂量を認識し、さらに削減努力をおこなっても削減が困難な排出量は、他の場所で実現したCO₂排出削減量(クレジット)を購入することにより、自身の排出量の全部又は一部をオフセット(相殺)する活動となります。

この取り組みは、環境省・農林水産省・経済産業省など国が認証する制度となります。



この「バタフライCO₂ロゴ」は、印刷プロセスの中で最も環境配慮がされたオフセット印刷方式(水なし印刷)を使用するとともに、印刷の過程で排出されたCO₂排出量をオフセットしていることを明示するものです。

ESG投資の実施

● ESGとは、Environment(環境)、Social(社会)、Governance(企業統治)の頭文字をとったものですが、企業経営や成長においてこれらの観点を組み込むことによって、持続可能な社会の形成に役立つことを示した投資における判断基準の一つです。

● 大信では、平成31年2月より、主に債券投資の購入時にESGによる判断基準を優先的に適用しております。具体的には、債券の発行体が環境改善効果をもたらすことを目的としたプロジェクトに資金を調達するためのグリーンボンド、グリーンボンドの一種であり、温室効果ガス排出削減に向けた移行戦略に資金を調達するトランジションボンド、社会的課題の対処に向けた事業を資金用途とするソーシャルボンド、ソーシャルボンドの一種であり、ジェンダー平等やエンパワメントを資金用途とするジェンダーボンド、環境・社会的課題の解決に資する事業のためのサステナビリティボンドの各区分となります。

● 令和5年9月までのESG投資実績は、右表のとおりであります。なお、投資先の内容等については、当組合ホームページをご覧ください。

	令和5年9月		令和4年度まで		累計	
	銘柄数	額面 (百万円)	銘柄数	額面 (百万円)	銘柄数	額面 (百万円)
グリーンボンド	7	1,000	77	11,300	84	12,300
トランジションボンド	1	300	6	1,000	7	1,300
ソーシャルボンド	—	—	12	1,300	12	1,300
ジェンダーボンド	—	—	1	100	1	100
サステナビリティボンド	8	1,400	35	5,800	43	7,200
合計	16	2,700	131	19,500	147	22,200

※償還したものを含みます。

大信の取り組みを知る編

大信のSDGsへの取り組み

P17へ

- 環境に配慮した、大信のディスクロージャー誌
- ESG投資の実施

地域経済活性化の取り組み

P16へ

- 対話を通じた事業性理解への取り組みについて
- 各種セミナーの開催
- 「経営者保証に関するガイドライン」への取り組み
- 企業のライフステージに応じた取引先企業への取り組み状況
- 事業者をサポートする取り組み

創立70周年 記念事業について

P12へ

- 記念ロゴマークおよびワッペン・ポスターの作製
- ～「笑顔と夢」応援定期預金（寄付型）～
“未来”の取り扱い
- 記念式典・祝賀会を開催
- 記念誌の発行

社会貢献活動

P10へ

- 一般財団法人あすなろ会
- 地元に着した地域貢献活動



『お客様相談室』

何かお困りの点やご相談等がありましたらご連絡ください。

大信は、お取引の店舗窓口でご相談等をお受けするほか、本部でも、お客さまとのホットラインの役目を担う「お客様相談室」を設置し、お客さまが、安心してお取引いただけるよう、信頼関係強化に努めております。

一般の
ご相談

フリーダイヤル

0120-402-003

受付時間

当組合営業日の
9:00～17:00

- 用紙 : 責任ある木質資源や再生資源を使用したFSC®認証用紙
- インキ : 環境配慮型インキ(植物油インキ)
- 印刷 : 有害な廃液を排出しない水なし印刷
- 製造、廃棄に発生するCO₂をカーボンオフセット済
- CO₂排出量 : 424 g-CO₂/copy



大信の取り組みに
ついては
こちらから

大東京信用組合 2023年度上半期 ディスクロージャー誌 〈情報編〉

大信 Report 2023

2023年4月1日から
2023年9月30日まで

大信の取り組みを知る編



*Kumagai
yuka*

地域の発展 お客様の繁栄のために

編集／大東京信用組合 総務部

東京都港区東新橋2-6-10 電話03(3436)0124

令和5年11月発行

URL <https://www.daisin.co.jp/>